

ギター・チューンナップ特別講義 ～ギター本来の音を取り戻せ！～

1. 日 時： 2021年 11月 2日(火) 4限:15:15～16:45、5限:17:00～18:30
2. 場 所： A301
3. 対象学生(必修)： ミュージッククリエイション専攻生 ※他聴講不可
4. 講師紹介： 綿貫 正顕 氏

大阪音楽大学ミュージッククリエイション専攻非常勤講師

<主な作品>

・ZARD「MIND GAMES」:作曲、編曲、ギター、コーラスで参加。オリコン1位。

・ZARD「GOOD DAY」:作曲、ギターで参加。オリコン2位。

・愛内里菜「赤く熱い鼓動」:作曲で参加。オリコン7位。

・WANDS「Brand New Love」:作曲、ギターで参加。オリコン17位。

・BOYS AND MEN「どんとこいやー！」「花道ゴージャス」

(アルバム『Cheer up!』収録)

作曲、ギターで参加(松田純一との共作)。オリコン1位。

・ギター教則DVD『ピッキングミスと完全排除させる超合理的ギタープラクティス』

<近年の受賞歴>

・'07 モリダイラ楽器主催『FINGER PICKING DAY 2007』決勝大会進出

<演奏活動>

・'02～'07 愛内里菜のライブ

・'04 稲葉浩志『en』

・'04 ZARD『What a beautiful moments tour』

・'11 ZARD『What a beautiful memory ～forever you～』

5. 講義概要：

楽器屋で売られているギター、ベースの調整が、隅々まで行き届いていることは非常に稀なのが現状であることは、あまり知られていない事実である。

幾ら高価なマイクで録音しても元の声自体が変わることはないのと同様、アンプで増幅して音を出すエレキ・ギターのサウンドも、アンプを通す前の「生音」が良くなければ、当然良いサウンドにはならない。しかし、実際にはアンプで増幅して音を出すため、エレキ・ギターのマイク:ピック・アップの調整も非常に重要である。

本講義では、弾き易さの追求だけではなく、楽器が本来持っているサウンドに近付けるべく、講師が自身の経験に基づき、学生の楽器を適切な状態にセッティングする方法を指導すると共に、楽器本来の持つベストなサウンドを引き出せるように調整する。